

写真でみる大会・連盟行事



創設 30 周年記念 各大会の模様

春季大会



待ちに待った少年野球の球春は桜満開の国府台球場で始まります。
6 ブロックのそれぞれの地区予選を勝ち抜いたチームが集います。



先輩が勝ち取った優勝旗を胸に堂々の入場行進
(千葉国体のチーバ君も応援に)



第 30 回記念大会の選手宣誓は妙典マリーンズ・松崎成義主将



先導は五畠副事業部長

決勝戦

プレーボール後、高谷子供会野球部の先制攻撃



打撃力のある福栄かもめファイターズ



一球に集中する高谷の守備

試合の準備



ラインカーは近藤審判員



審判部・事業部で外野ネット



アナウンスは新井さん

春季大会

決勝戦に相応しい熱戦



チーム	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	合計
高谷	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
福栄	0	4	0	0	1	0	X					5

終盤、粘る高谷野球部。
快音を残す打球を好守が守る。
第 30 回大会は福栄かもめファイターズ

三位決定戦

三位決定戦は 0 対 0 の緊迫したゲームとなりました。
7 回裏、大きく弾んだボールが決勝点を引き入れました。

三位決定戦は 1 - 0 サヨナラ



閉会式



連盟審判部



整列する役員・来賓



女性スタッフ



優勝旗・準優勝旗を胸に場内一周



ベスト 8 の優秀選手たち



第三位・市川南スパローズ



第四位・稲荷木イーグルス

夏季大会

抽選会

夏季大会は5月末の抽選会に始まります。夏は全チームのトーナメントです。春季大会ベスト8はシードされますが、抽選ごとに高校野球と同じようにどよめきがあります。



挨拶する中川会長



日韓交流戦の選抜チーム紹介

開会式



整列した高学年 55 チームと低学年 46 チーム

市川市消防局音楽隊

開幕戦

抽選会で運の良いチームは国府台球場でゲームが出来る。

そして決勝戦は再び国府台球場に戻って来られる。

30 周年記念大会の開幕戦は市川ライオンズー市川オークリーズの対戦でした。



夏季大会

東国分少年広場での夏季大会



北方中央 — 田尻スワローズの試合。
回り込んで本塁突入！スリリングな瞬間！



鬼高フレンズ — 富浜バッファローズの試合

妙典少年広場での夏季大会

国府台球場を除いて、市川市少年野球のメイングラウンドが妙典少年広場です。ベンチや防球ネットは手作りです。



コンバットの女子選手、守備は新井子供会

本塩子供会 — 大野ホーマーズの試合。
二塁盗塁をアウトにした瞬間！



東国分少年広場は内野グラウンドのなだらかが市川市一番。整備の賜物。
バックネット裏には少年広場で電気式SBOが用意されています。
東国分少年広場では「緊張の一瞬」をジャッジする審判員の真剣な目が暑い夏の試合を見守ります。

広々とした解放感が魅力



夏季大会

行徳橋グラウンドでの夏季大会



柏井ユナイテッド - 幸二丁目ジャイアンツ



葦が囲う外野フェンスは Field of Dreams のようだ！

第3ブロックが管理する行徳橋グラウンド。
緑の芝と江戸川の青と茶色のグラウンドのコントラストが美しいグラウンドです。
空が広々として解放感がある事が河川敷グラウンドの特徴です。多くの関係者が日々丹精して整備しています。



ベンチも選手も一生懸命！

決勝戦

再び国府台球場に戻って来たチーム。決勝は福栄かもめファイターズと市川南スパローズ。
3位決定戦は八幡チャレンジャーズと若宮アポロ。



閉会式

30 周年大会は、台風の影響で体育館での閉会式となった。
福栄かもめファイターズは春夏連続優勝を勝ち取った。



優秀選手表彰の選手たち

低学年大会

低学年大会は少年野球の底辺拡大のため、平成10年にスタートしました。
毎年、高学年大会に負けない感動を与えています。決勝は国府台球場で行われます。

柏井少年広場で低学年大会



緑豊かな森の球場でウォームアップ



妙典少年広場で低学年大会



連合チームも元気に妙典グラウンドで試合

東国分少年広場で低学年大会



高学年も顔負けの
打撃フォーム



礼儀正しく挨拶



ルネ新行徳 ― 平川レッドスターズ



決勝＆閉会式



憧れの国府台球場での決勝戦



30 周年の栄えある優勝は高谷野球部

千葉日報杯

市川市少年野球連盟春季大会の上位6チームが出場しています。

市川市は第25回大会（平成7年）に**原木**が優勝、第29回大会（平成11年）に**北方中央**が準優勝、そして本年度第39回大会（平成21年）に**福栄かもめファイターズ**が準優勝しました。



憧れの千葉県野球場



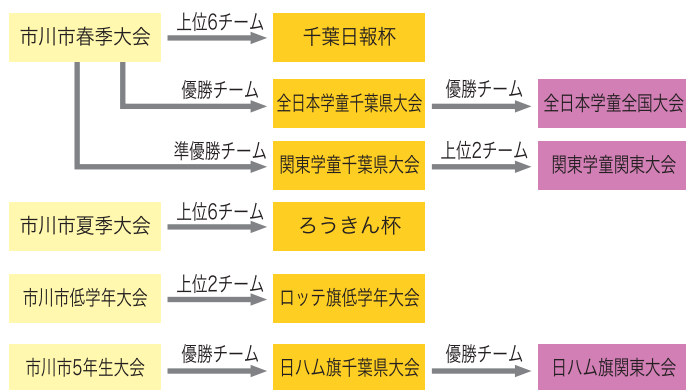
当時の堂本知事も応援に！



表彰式で整列する福栄かもめファイターズ

ここ10年間は、第30回大会（平成12年）で**中国分イーグルス**がベスト8、
第31回大会（平成13年）で**稲荷木イーグルス**がベスト8、
第35回大会（平成17年）で**平田サターズ**がベスト4となっています。

上位大会への進出メカニズム



ろうきん杯

市川市夏季大会の上位6チームが出場でき、市原臨海球場で開会式が行われる。
第14回大会（平成10年）で、**みかどファイターズ**が準優勝しました。



第22回大会（平成18年）
宮久保子供会（市川）－磯辺シャークス（千葉）

市原臨海球場に整列した選手

全日本学童少年野球大会



市川市春季大会優勝チームは全日本学童千葉県大会へ出場できます。千葉県大会を制すると全国大会（小学生の甲子園と呼ばれています）へ続きます。市川市は平成6年に原木が千葉県大会に優勝して全国大会に初出場を果たしました。平成14年に**稲荷木イーグルス**が千葉県大会で優勝し市川市として2度目の全国大会出場を果たしました。

日本ハム旗新人戦



平成14年度関東学童千葉県少年野球新人戦大会（日本ハム旗争奪）で、市川市代表・**富浜バッファローズ**は千葉県大会準優勝しました。

関東学童千葉県大会



市川市春季大会準優勝チームは関東学童千葉県大会へ出場できます。千葉県大会を制すると関東大会へ続きます。市川市は平成17年に**塩焼ちどりウイングス**が千葉県大会に優勝して関東大会に初出場を果たしました。翌平成18年には**南行徳ホークス**が千葉県大会で優勝し市川市が連続して関東大会出場を果たしました。

ロッテ旗低学年大会



市川市低学年大会の上位2チームはロッテ旗低学年千葉県大会に出場します。平成16年**南行徳ホークス**は準優勝を果たしました。

平成 19 年、読売巨人軍の小笠原道大選手が主催する「小笠原道大杯争奪少年野球大会」が市川市でスタートしました。

第一回大会は 6 チームによるブロック対抗戦として開催され、平成 20 年の第 2 回大会からは春季大会と同じ規模で実施する新人戦として行なわれました。

野球少年にとっては憧れの小笠原選手とジグランドで接することが出来る感動の大会であるとともに、翌年度を占う大会でもあります。

第 1 回大会 (平成 19 年 12 月 国府台球場)



小笠原選手からバットを贈られる



子供たちに話かける小笠原選手



子どもたちと握手



笑顔でメダル贈呈

第 2 回大会 (平成 20 年 12 月 国府台球場)

平成 20 年の第 2 回大会からは市川市の全チームが参加しました。

ブロック予選を勝ち上がったチームが国府台球場で開会式を行ないました。



輝く小笠原杯



入場行進を見守る小笠原選手



選手宣誓

春季大会、夏季大会ではチーム帯同審判の力により試合が実施されます。チーム帯同審判員の審判技術の向上はゲームの質を向上するためにはなくてはならないものです。毎年、寒い2月、20余名の連盟審判員の指導の下、寒風が吹き抜ける妙典少年広場で実施されています。



寒風の中、声出し



笑顔で指導の小原審判



ベースの対角線を横切ったかどうかフェアとファールボールの見分けを説明



見守る諸橋審判部長



審判講習会の昼休みにはお母さん方の名物「熱いトン汁」が身体を温める



懐かしきアウトサイドプロテクター



昭和 55 年連盟発足時の審判員



平成 18 年度、第 1 回日韓交流事業として、韓国原州市（ウォンジュ）の一山小学校（イルサン）野球部と市川市において交流試合ならびに歓迎行事を行ないました。
少年野球を通じて将来の両国を担う子供たちの交流が始まりました。

第 1 回大会 （平成 18 年 8 月 6 日 国府台球場）



一山小学校チームと市川選抜チーム

韓国野球は豪快なスウィング



千葉光行市川市長と이문희（イムンヒ）原州市教育長の始球式



歓迎式典

市川グランドホテルにて
2006. 8. 6





中川会長、吉成理事長も子供たちと観光



第2回大会（平成19年8月3日～6日）

第2回日韓交流事業は平成19年8月3日～6日まで、韓国原州市（ウォンジュ市）を訪問して実施されました。



一山小学校チームと市川選抜チーム



室内練習場



韓国の少年野球は硬式野球

歓迎宴



韓国文化観光



第3回（平成20年）と第4回（平成21年）は新型インフルエンザの影響等で本当に残念ながら中止されました。

ブロック対抗戦

平成 15 年 12 月、市川市の六ブロックの交流を図る目的で、各ブロックの 6 年生選抜で対抗試合を開催しました。普段はブロック内で凌ぎを削る対戦相手ですが、ブロック対抗戦の時はチームメイトとしてプレーすることにより良き交流が図れました。

平成 17 年の第三回大会から時期を 9 月に実施。
まだ秋の地区大会前に実施しています。



憧れの国府台球場で地域の仲間とプレー



少年野球で違うユニホームの仲間も、やがて中学・高校でチームメイトにもなる。
あるいは将来、地域の少年野球の指導者となるかも知れない。
正々堂々！人間が試される場でもある！



友遊ボール大会

友遊ボール大会は 3 年生以下の児童で構成され、メガホンバットでゴムボールを打って、走って野球の楽しさを体験するためのゲームです。ピッチャーは打ち易いボールを投げて、バッターを打たせるため攻撃側のコーチが投げます。



ピッチャーは打ち易いボールを投げる。
グローブは不要。



バッターは、メガホンバットで打つ。



この試合審判は連盟審判部長・事業部長でした。

市川市市制 70 周年記念行事として、平成 16 年 10 月 24 日、国府台球場にてプロ野球名球会 OB クラブによる野球教室が開催されました。



名球会の錚々たるメンバーが勢揃い



400 勝男・金田投手、小山投手とユニホーム姿の千葉光行市長



巨人軍・川口投手には背番号 1



ピッチング指導・斉藤投手



打撃指導の秦選手



習志野高校→早稲田大学→中日ドラゴンズへ進んだ、千葉県が生んだ天才打者・谷沢健一選手。アキレス腱の怪我から復帰後、首位打者となる。子供たちも監督コーチもその話を傾聴しました。

連盟発足の想い出

連盟発会式（昭和 55 年）

連盟 20 周年記念誌において、昭和 55 年に連盟が発足した経緯が詳細に記述されています。発会式の様子、そして第一回春季大会が支部別大会で実施された様子を写真で紹介します。



初代審判部長の山田修氏



初代会長・浮谷貞雄氏（左端）



初代理事長・阿部進氏の万歳

連盟結成記念大会

昭和 55 年 5 月 11 日、国府台球場において、当時の高橋国雄 市川市長をお迎えして、連盟結成記念大会を開催しました。



浮谷会長の挨拶



マーチングバンドと高橋市長の姿

第 1 支部から第 13 支部まで勢揃い。今も変わらぬユニホームもある。

